




「ICT機器の活用」による授業実践例

学 年	3年生	実践者	M.T…担任：佐藤 梢江	
教 科	学活	単元名	自分のキーワードをスライドにまとめよう	
ICT 活用の ねらい	【教員による活用】		【児童による活用】	
	<input type="checkbox"/> 1-① 興味関心を高める <input type="checkbox"/> 1-② 課題を明確につかませる <input checked="" type="checkbox"/> 1-③ 思考や理解を深める <input type="checkbox"/> 1-④ 知識の定着を図る		<input type="checkbox"/> 1-① 情報収集・選択する <input checked="" type="checkbox"/> 1-② 発表したり表現したりする <input checked="" type="checkbox"/> 1-③ 文や図表にまとめる <input type="checkbox"/> 1-④ 知識や技能習熟を図る	
活用する機器 ソフト コンテンツ等  	使用機器		ソフト・アプリ	コンテンツ
	<input checked="" type="checkbox"/> タブレット (Windows) <input type="checkbox"/> ノートPC・デスクトップPC <input type="checkbox"/> 液晶テレビ <input type="checkbox"/> 書画カメラ <input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input type="checkbox"/> その他		*PCソフト名	*コンテンツ名
	その他		*アプリ名 ロイロノートアプリ	*アプリ名
学習形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一斉学習 <input type="checkbox"/> グループ学習 <input checked="" type="checkbox"/> 個別学習			
活用の場面・方法 活用のポイント	<input type="checkbox"/> 導入の場面 <input checked="" type="checkbox"/> 展開の場面 <input type="checkbox"/> 振り返りの場面			
	<ul style="list-style-type: none"> 今年の自分が決めたキーワードについて、「キーワード」「自分が考えるそのキーワードの意味」「選んだ理由」「具体的な場面」に分けてスライドにまとめる。 スライドを使い、自分のキーワードについてプレゼンする。 			
児童の学びや 活用の様子 (写真等)	<ul style="list-style-type: none"> ロイロノートアプリを使い、4つの部分に分けて、スライドを作った。基本操作は子ども達だけでできていた。 昨年度も同様の取り組みをしたが、昨年度よりも使う言葉にこだわって書いていた。 電子ペンで入力している子、キーボード入力（平仮名・ローマ字）している子など、入力方法もそれぞれだった。 プレゼンの時間には、スライドを動かして発表し、交流を通して、より深く考えたり、その場で修正したりする場面が見られた。 			
実践を通して 感じたこと	<ul style="list-style-type: none"> 自分で決めたキーワードについて、他の人にプレゼンすることにより、キーワードの言葉の意味を考えたり、どのような場面でキーワードを意識して活動したりするのか、自問自答する姿が見られ、自分や他者と対話することで、深い学びにつながったと思う。 スライドを使ってプレゼンすることで、聞いている人にも分かりやすい発表になった。相手意識をもって活動できた。 			